



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月26日

上場会社名 株式会社 ドリコム 上場取引所 東
コード番号 3793 URL https://drecom.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 裕紀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 後藤 英紀 TEL 050-3101-9977
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,091	△12.2	472	△70.6	453	△70.7	△169	—
2023年3月期第2四半期	5,800	11.9	1,607	66.2	1,547	64.4	1,056	72.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △166百万円 (—%) 2023年3月期第2四半期 1,057百万円 (72.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△5.94	—
2023年3月期第2四半期	37.13	37.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	11,388	5,385	46.8	186.42
2023年3月期	12,226	5,631	45.6	195.70

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 5,334百万円 2023年3月期 5,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2024年3月期末配当予想は未定としております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	6.5	500	△78.1	450	△79.5	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	29,224,108株	2023年3月期	29,129,591株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	610,795株	2023年3月期	621,595株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	28,530,632株	2023年3月期2Q	28,456,134株

（注）株式会社日本カストディ銀行（以下、「ESOP信託口」という。）が所有する当社株式581,600株（議決権の数5,816個）につきましては、上記期末自己株式数に含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2023年10月26日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「with entertainment」を存在意義として掲げており、人々の期待を超えるサービスを生み続けていくことを目指しております。また、今までになかった価値を創造し、ユーザーを魅了する体験を届けていくことに努めております。中期的には、IP×テクノロジーを軸に、多様なエンターテインメントコンテンツをグローバルに提供する総合エンターテインメント企業となっていくことを掲げており、持続的成長及び企業価値向上を目指しております。

主力のゲーム事業においては、ゲームの開発・運用が主要事業となっており、他社IPゲーム及びゲームプラットフォーム並びにオリジナルゲームの開発・運用を行っております。また、メディア事業においては、IPの開発・育成を目的として小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用した新規サービスを試験的に立ち上げ、事業化に向けた試行を重ねております。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高5,091,538千円(前年同期比12.2%減)、営業利益472,280千円(同70.6%減)、経常利益453,584千円(同70.7%減)となりました。また、前期末及び当第1四半期にリリースした新規タイトル2本についてクローズ、及び未発表/プロトタイプ段階の開発中タイトル1本について開発中止を決定し減損処理を行ったことで特別損失609,185千円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は169,363千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,056,684千円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各セグメントの業績は以下の通りです。

ゲーム事業

ゲーム事業においては、既存の運用タイトルが第2四半期において好調に推移し、想定を上回る結果となりました。当セグメントにおいては、運用タイトルに加えて新規タイトルのリリースによる収益の積層化を目指しておりますが、リリースした新規タイトルが想定を下回る推移であることから、運用/開発ポートフォリオの見直しを実施し、第2四半期において前期末にリリースした運用中1タイトルのクローズ、及び未発表/プロトタイプ段階の開発中1タイトルの開発中止を決定いたしました。

売上高につきましては、主力のIPタイトルが好調に推移いたしました。その他の運用タイトルが前年を下回る推移となったこと等により、前年同期比で減少いたしました。

利益につきましては、上記の減収要因に加え、前期末と当第1四半期に新規自社配信タイトル2本をリリースしたことに伴う費用の増加等により、前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は4,971,912千円(前年同期比12.3%減)、セグメント利益は988,698千円(同45.4%減)となりました。主力事業である当セグメントにおいては、引き続き運用中タイトルの安定的な収益の維持に努めるほか、新作のモバイルゲームタイトルが想定以上に厳しい状況であることから、開発中のモバイルゲームタイトルの全般的な戦略見直しやコスト削減等を実施し、早期に損益状況の改善を図り、今後リリースする新規タイトルの貢献による売上、利益の増大を目指して参ります。

メディア事業

メディア事業においては、IPの開発、育成、収益化チャンネルの多様化を目的として出版・映像事業に取り組む中、ライトノベルレーベル「DREノベルス」から毎月刊行を実施しております。また、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用し、Web3領域における新たな事業開発やSNSを活用したファンマーケティング支援サービス『Rooot』『Fanflu』を提供しております。

売上高につきましては、「DREノベルス」の刊行開始に伴い増加いたしました。『Rooot』の売上高が前年を下回ったため、前年同期比で減少いたしました。

利益につきましては、上記の減収要因に加え、出版・映像やWeb3などの新規事業領域への投資を行っており費用先行が継続しているため、損失額は前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は119,625千円(前年同期比8.1%減)、セグメント損失は516,418千円(前年同期はセグメント損失201,898千円)となりました。当セグメントにおいては、中期的に目指す姿の実現に向け今後も研究開発投資を実施して参りますが、全社的なコスト削減を実施する中で計画の一部見直し等を進めております。

今後につきましては、開発中のモバイルゲームタイトルの全般的な戦略見直しやコスト削減等を実施し、早期に損益状況の改善を図り、今後リリースする新規タイトルの貢献による売上、利益の増大を目指して参ります。また、継続的な投資を行い、ゲーム以外のエンターテインメント領域への事業展開と自社IPの開発・育成に注力し、IPを軸とした総合エンターテインメント企業への成長を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が減少した一方で、売掛金及びソフトウェア仮勘定が増加したことなどから、11,388,756千円となりました(前連結会計年度末比837,640千円減少)。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の総負債は、主に借入金が増加したことにより6,003,256千円となりました(前連結会計年度末比592,020千円減少)。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純損失169,363千円を計上したことにより、5,385,500千円となりました(前連結会計年度末比245,620千円減少)。

この結果、自己資本比率は46.8%(前連結会計年度末は45.6%)となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,044,573	3,973,506
売掛金	1,484,658	2,194,354
商品	5,268	6,943
仕掛品	17,482	50,163
前払費用	148,928	153,930
その他	147,482	176,541
流動資産合計	7,848,394	6,555,439
固定資産		
有形固定資産		
建物	191,229	191,229
減価償却累計額	△31,029	△39,885
建物(純額)	160,200	151,344
工具、器具及び備品	85,502	87,307
減価償却累計額	△53,143	△60,631
工具、器具及び備品(純額)	32,358	26,675
リース資産	7,232	7,232
減価償却累計額	△3,107	△3,657
リース資産(純額)	4,125	3,575
有形固定資産合計	196,683	181,594
無形固定資産		
ソフトウェア	201,601	39,156
ソフトウェア仮勘定	3,026,917	3,493,843
無形固定資産合計	3,228,519	3,532,999
投資その他の資産		
投資有価証券	59,926	69,926
繰延税金資産	491,226	586,784
敷金	199,404	199,404
その他	202,242	262,608
投資その他の資産合計	952,800	1,118,723
固定資産合計	4,378,002	4,833,317
資産合計	12,226,397	11,388,756

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	449,977	388,796
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,780,750	1,678,050
リース債務	1,281	1,281
未払金	554,851	605,252
未払法人税等	481,316	130,061
賞与引当金	129,549	80,390
その他	802,766	741,412
流動負債合計	4,300,494	3,725,244
固定負債		
長期借入金	1,952,750	1,955,200
リース債務	3,524	2,883
資産除去債務	100,000	100,000
その他	238,507	219,928
固定負債合計	2,294,782	2,278,012
負債合計	6,595,277	6,003,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,811,311	1,842,360
資本剰余金	2,068,472	2,099,521
利益剰余金	1,967,564	1,652,682
自己株式	△266,237	△259,894
株主資本合計	5,581,111	5,334,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,079	△641
為替換算調整勘定	82	78
その他の包括利益累計額合計	△1,997	△562
新株予約権	49,067	49,067
非支配株主持分	2,938	2,325
純資産合計	5,631,120	5,385,500
負債純資産合計	12,226,397	11,388,756

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,800,434	5,091,538
売上原価	3,171,491	3,262,237
売上総利益	2,628,942	1,829,300
販売費及び一般管理費	1,021,083	1,357,020
営業利益	1,607,859	472,280
営業外収益		
受取利息	23	28
受取配当金	3,066	2,979
出資金運用益	2,080	1,614
その他	1,179	67
営業外収益合計	6,349	4,690
営業外費用		
支払利息	19,688	20,757
支払手数料	46,332	1,379
その他	570	1,250
営業外費用合計	66,591	23,386
経常利益	1,547,617	453,584
特別損失		
減損損失	-	609,185
特別損失合計	-	609,185
税金等調整前四半期純利益	1,547,617	△155,601
法人税、住民税及び事業税	457,711	108,256
法人税等調整額	32,001	△96,191
法人税等合計	489,712	12,065
四半期純利益	1,057,904	△167,666
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,220	1,697
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,056,684	△169,363

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,057,904	△167,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	1,438
為替換算調整勘定	-	△3
その他の包括利益合計	-	1,435
四半期包括利益	1,057,904	△166,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056,684	△167,928
非支配株主に係る四半期包括利益	1,220	1,697

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,547,617	△155,601
減価償却費	177,073	110,441
株式報酬費用	20,002	21,960
減損損失	-	609,185
受取利息及び受取配当金	△3,090	△3,007
支払手数料	45,083	1,379
支払利息	19,688	20,757
売上債権の増減額 (△は増加)	△584,962	△709,695
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△699	△34,309
未収入金の増減額 (△は増加)	14,480	16,180
未収消費税等の増減額 (△は増加)	169,624	△46,394
前払費用の増減額 (△は増加)	△17,005	14,175
仕入債務の増減額 (△は減少)	△42,987	△61,181
未払金の増減額 (△は減少)	△61,233	56,024
未払消費税等の増減額 (△は減少)	66,817	△56,137
前受金の増減額 (△は減少)	1,980	△18,770
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,699	△61,281
その他	3,113	△28,492
小計	1,333,805	△324,766
利息及び配当金の受取額	3,635	3,264
利息の支払額	△15,235	△20,801
法人税等の支払額	△154,761	△456,617
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,167,443	△798,921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,651	△1,163
無形固定資産の取得による支出	△916,245	△1,007,214
投資有価証券の取得による支出	△59,920	△10,000
その他	69,254	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△919,562	△1,018,387
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,000	-
長期借入れによる収入	2,449,400	400,000
長期借入金の返済による支出	△1,103,000	△500,250
配当金の支払額	△144,407	△144,930
その他	△7,838	△8,573
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,193,153	△253,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,441,034	△2,071,066
現金及び現金同等物の期首残高	4,732,985	6,040,496
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,174,019	3,969,429

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	メディア事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上 高	5,670,326	130,107	5,800,434	-	5,800,434
(2)セグメント間の内 部売上高又は振替 高	-	-	-	-	-
計	5,670,326	130,107	5,800,434	-	5,800,434
セグメント利益又は損 失(△)	1,809,758	△201,898	1,607,859	-	1,607,859

(注)セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	メディア事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上 高	4,971,912	119,625	5,091,538	-	5,091,538
(2)セグメント間の内 部売上高又は振替 高	-	-	-	-	-
計	4,971,912	119,625	5,091,538	-	5,091,538
セグメント利益又は損 失(△)	988,698	△516,418	472,280	-	472,280

(注)セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。